


文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel (0776-82-1141) Fax (0776-82-2261)
【斉藤新緑事務所】〒913-0001 福井県坂井市三国町池上 103-36
【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp
【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

ほっとらいん

人に、まちに、いま、
元気の種をまこう。

VOL. 102

▼世界救世主、トランプの英雄的戦い

海の向こうでは、バイデン不正選挙をめぐって、証拠隠滅を図るCIAと米軍特殊部隊が銃撃戦を繰り広げ、特殊部隊が5名の死者を出しながらも勝利し、CIA長官をはじめ、投降したCIA全員をキューバのグアンタナモ収容所に移送した。

不正選挙集票マシン、中国製ドミノオンをはじめ証拠書類を押収することに成功したという。

有権者数より多い投票数、中国共産党を初めとする他国が関与した不正選挙、バイデン親子に渡った中国マネーなど、まさに、アメリカ国家転覆を図る陰謀テロ、国家反逆罪となる重大な犯罪が起きていた。

中国共産党とアメリカ民主党が一体となった共産主義による全体主義をめざすディープ・ステート(闇の支配者)によるテロ選挙攻撃に対し、アメリカ憲法、共和制を守り、アメリカ建国の精神に立ち返る愛国者トランプ陣営の戦いは、まさに、日本を含め全世界が全体主義、監視国家になるのか否かの壮大な決戦。

12月8日、「最後の聖戦」で、光りの勢力(トランプ陣営)が勝利し、これまでの悪事が暴露され、アメリカが正義を取り

遺伝子ワクチンが死を招く

戻す日が来るという報告を聞いて、涙ぐむ兵士と同じ気分になった。

J・Fケネディがやろうとしたことが実現するのか、しかし、そんな夢のようなことが本当に起きるのか。

光りと闇の地球規模の戦い、長く地球を覆ってきた闇の勢力を光の勢力が掃蕩できるのか、手に汗握る緊張した状況下にあつて、主要メディアは、一切、報道することなく、次期大統領はバイデンで決定済みとし、相も変わらず、コロナの感染者拡大、芸能人の不倫だの、市役所の裏から猪が出たのだというニュースをタレ流している。

どのチャンネルを回しても同じニュースを繰り返して、まさに、闇の支配者の「武器」となつて、人々を洗脳し続けている。

▼恐怖心で人を支配し、ワクチンを打たせ、人口を削減する



新型コロナウイルス騒動は、「闇の勢力」が随分前から計画してきたものです。計画の概要は以下の通りです。

・まずは死亡率が大したことのない新型のウイルスを開発する。

・それをドローンを使って大々的に世界に散布する。

・各国政府、医療機関に指示を出し、あらゆる原因の死者を何でもかんでもこのウイルスによる死者にカウントする。

・マスコミに指示を出し、連日大々的に報道させ恐怖心をあおる。

・ロックダウンを起し、人間たちを分断する。

・一度騒ぎを収束させ、その後もう一度パンデミックを起こして、2度目のロックダウンを行う。

・恐怖心おののく人々に、ワクチン開発成功の知らせを届ける。

・ワクチンを世界中の人々に強制接種させ、それによつて人口の削減と個人の支配を完了させる。

世界的に、PCR検査「陽性者」を「感染者」としています。タンザニアの大統領が、パパイヤ、ヤギ、ウズラの卵、自動車オイルに擦り付けた検体でPCR検査をしたら陽性が出て、即座にWHOの職員を国外追放にして、マスクの使用を禁じた事件がありました。何を隠そう、この期に及んで、未だに「新型コロナウイルス」は特定されておらず、その存在すら証明されていないのです。

者数」として全数を公表するようお願いいたします。

これはようするに、PCR検査で陽性になった患者が死亡したときは、その死因がガンであっても、糖尿病であっても、肝炎であっても、他のウイルスによる肺炎であっても、すべて新型コロナウイルスの死者として届け出をするように、という、無茶苦茶な通達です。

▼新型コロナウイルス 幻想のパンデミック

以上のように、新型コロナウイルスのパンデミックは、何に反応しているのか判らないPCR検査の陽性者を、コロナ感染者とし、その陽性者がどんな死因で死んだとしても、すべて新型コロナウイルスによる死者数とする、という、統計的な手法で作られた、幻想のパンデミックであるということが出来ます。

統計的操作とマスコミによるプロパガンダ(宣伝)によって、怖い伝染病であるように錯覚させ、人々の恐怖をおおる作戦に過ぎないわけです。

ワクチンなど必要ありません。今回のワクチンは人類初の遺伝子組み換えワクチンで、「殺人兵器」ともいわれています。

人間の遺伝子が改造される

コロナより怖い、人類初、遺伝子ワクチンを打つな！

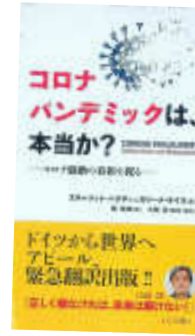
ワクチンから子どごもを守れ

▼ワクチンは効かない、必要ない

インフルエンザの感染者数は、2019年は推定約1000万人で、直接的及び間接的にインフルエンザによって生じた、死亡を推計する超過死亡者数は、約1万人にも至っていません。

新型コロナウイルスは、これより少ないにもかかわらず、インフルエンザより恐ろしい病気なので、特別に対策をしなければならぬ、と言われていきます。

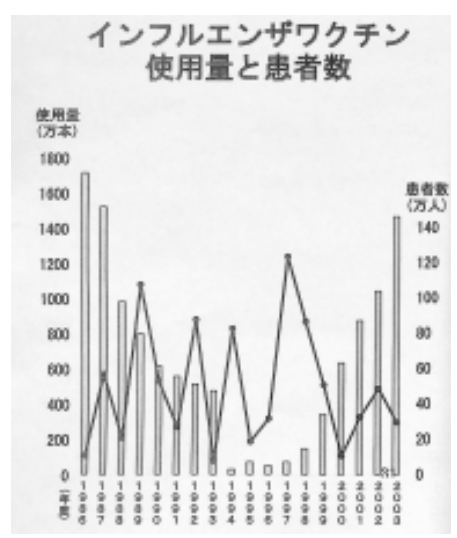
新型コロナウイルスとインフルエンザとの違いは、インフルエンザには、ワクチンがあるが、新型コロナウイルスにはない、と言われていることです。



しかし、インフルエンザワクチンも新型コロナウイルスワクチンも予防効果はありません。

新型コロナウイルスはウイルスが鼻や喉などの粘膜細胞に感染して発病します。新型コロナウイルスワクチンを接種しても血液中にはウイルスに対する抗体ができません。免疫はつきませんが、喉や肺など全身には抗体はできず、免疫はつきません。

また、血液中の酸素や栄養素は血管から血管外に染み出しますが、抗体は血液中にしか存在しません。そのため、抗体は血管外に染み出さず、喉や鼻や肺の粘膜細胞にはワクチンによる抗体が存在しません。



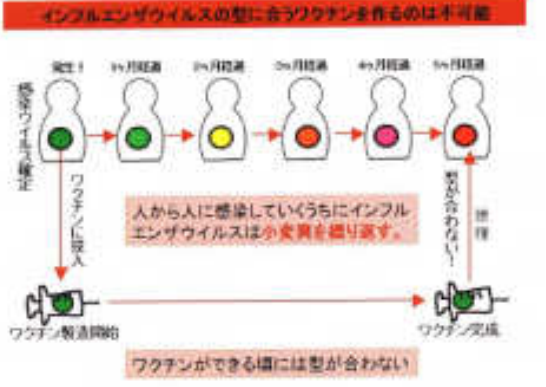
上のグラフは、インフルエンザワクチンの使用量と患者数を見たものですが、関係ないことを示しています。右の表は、インフルエンザの特効薬と言

タミフルは特効薬ではない

投与後日数	タミフル(100人)				偽薬(100人)			
	回復あり	回復なし	症状あり	症状なし	回復あり	回復なし	症状あり	症状なし
0日	14	86	100	0	19	81	100	0
3日後	10	90	50	50	10	90	60	40
4日後	16	84	40	60	14	86	55	45
8日後	19	81	15	85	19	81	20	80

タミフルで症状の改善が4日から3日に1日早くなる、と言われている。しかし、タミフルを飲んだ人全員ではない。

われている「タミフル」の効果です。一言でいえば、ほとんど効果が無いということです。



DNAワクチンは殺人兵器

▼人殺しワクチン

日本では、真実のニュースが一切報道されることなく、「コロナ対策のためにはワクチンを打つべき」という漠然とした世情に流されています。しかし、このDNAワクチンは、人類初人間に対する遺伝子組み換えワクチンなのです。これまでのワクチンとは性質が全く違います。

「何よりも人口が先だ。現在、世界の人口は68億人である。これから90億まで増えようとしている。」

そんな今、我々が新しいワクチン、医療、生殖に関する衛生サービスに真剣に取り組めば、およそ10〜15%は減らすことができるだろう。

ビル・ゲイツは、人口を削減する目的でのワクチン活用を明言しています。

ワクチン接種を強要されたりした場合のための
ワクチン拒否の文例

▼私はワクチンに何が含まれているか知りません。
▼私はワクチンが安全だとは信じていません。

▼多くのワクチンに有毒なアジュバンド(免疫補助薬)および有害な異物がふくまれていることが確認されていることを私は知っています。

▼ワクチンにアジュバンドを入れる目的は免疫系に「ショック」を与え、極端な反応を起こさせることであり、これにより生物学的な「危機」やストレス、免疫系、血液、全身への損傷を引き起こすことを私は知っています。

▼多くのワクチンは効果がなく、実際には予防するとされている病気を引き起こしていることを私は知っています。

▼ワクチンを原因とする死亡および傷害の統計や情報は、毎年数億円の医療費広告を受け取っているメディアが抑圧していることを私は知っています。

▼ワクチンが原因で年間数十万人が死亡していることを私は知っています。

▼世界中で行われるワクチン実験によって、数万件の不妊症やポリオ、自閉症、その他の病気や深刻な副作用を引き起こしたことが報告されていることを私は知っています。

▼ほとんどのワクチンは安全性に関する検査がなされておらず、安全性は証明されていないことを私は知っています。

▼現在の法律のもとでは、私に薬を投与するためには、あらゆる医師および医療従事者が私の同意を得なければならぬことを知っています。ここに私は同意を拒否し、投与を却下します。

打つと5年以内に死ぬ

▼新型コロナウイルス、パンデミックは、人々の恐怖心を煽り、ワクチンを摂取させることが目的でした。

問題は、ワクチンを打たせることで、いったい何を実現するのかです。これには大体3つの説があります。

1. ワクチンに毒を入れる、もしくはワクチンの副作用で多くの人を殺す。

2. ワクチンに不妊となる

3. ワクチンにマイクロチップを混入し、人々を管理する。

1と2は人口の削減のため、3は人間管理の強化のために行われます。

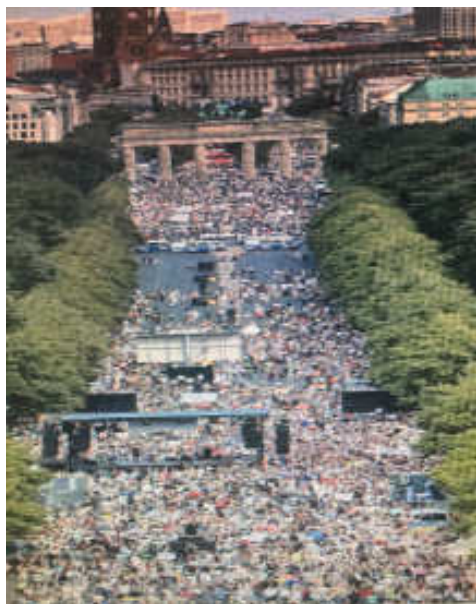
ビル・ゲイツは、「ワクチン完成まで、ロックダウンを続ける」と平然と暴言を吐いています。

高齢になるほど予防接種の副作用で急死している

年齢	人数 (割合)
0～9歳	3 (2.3%)
10～19歳	1 (0.8%)
20～29歳	0 (0.0%)
30～39歳	3 (2.3%)
40～49歳	1 (0.8%)
50～59歳	4 (3.1%)
60～69歳	15 (11.5%)
70～79歳	38 (29.0%)
80歳以上	66 (50.4%)

新型コロナウイルス接種後の死亡報告数

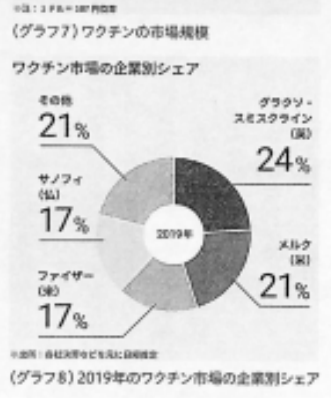
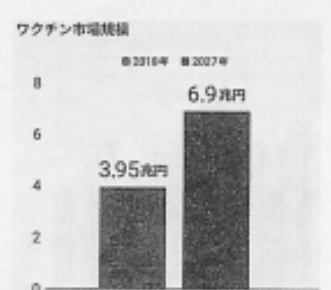
▼安倍内閣では、米ファイザー社など契約し、コロナワクチン1億5000万回



偽パンデミックに抗議する100万人デモ

ワクチンの副作用

- ①ショック、アナフィラキシー(急性アレルギー、呼吸困難などで死亡)、②急性散在性性髄脊髄炎(発熱、腹痛、けいれん、運動、意識障害など)、③ギラン・バレー症候群(手足がマヒする神経症状)、④けいれん、⑤肝機能障害(黄疸など肝機能数値の異常)、⑥せんそく発作、⑦血小板減少紫斑病(内出血による紫斑、鼻血、口内粘膜出血など)、⑧血管炎(アレルギー性紫斑病など)、⑨間質性肺炎(呼吸困難、発熱、咳)、⑩脳炎・脳症・脊髄炎(中枢神経が感染に侵される)、⑪ステイープルス・ジョンソン症候群(致死率約四割、サイトカイン・ストームで死亡)、⑫ネフローゼ症候群(腎臓破壊から起こる)。



0万回分の一括買い上げを決めました。

閣議決定での独断専横で、国会審議すらされていないのです。

これら5種類のワクチンは、すべてが人類未体験の遺伝子ワクチンで、安全性も効果も何もわからないものです。さらに、驚愕なのは、新

型ワクチンにより、国民に被害や副作用が発生したとき、製薬メーカーは、いっさいの法的責任を免れるという特約が交わされています。

ワクチンは、これまでも数多くの被害、事故、副作用の悲劇を起こしてきました。無惨な死亡事故もあとを絶たず、後遺症に苦しむ被害者も多い。

当然、製薬会社が製造責任を負い、被害者の救済や補償など全責任を負わなければならない。

これが、製造物責任法の鉄則である。が、今回の新型コロナウイルスワクチンについては、製薬会社は一切責任を免れ、政府が一切の責任を負う。つまり、私たちの税金でワクチン犯罪の尻拭いをするということだ。

新型コロナウイルスに対する遺伝子ワクチンは、ワクチンというより、人間の遺伝子組み換えであり、

効果があるのか、どんな副作用があるのか、まったくわからない。そんな商品を大量購入する契約を結ぶ。正気の沙汰ではない。

「米製薬大手ファイザーなどが申請した新型コロナウイルスのワクチンについて、薬事承認の可否を審議する厚生労働省薬事・食品衛生審議会の専門部会は12日、緊急時などの条件の下で通常よりも手続きを簡略化できる「特例承認」による承認を了承した。

同社のワクチンは12日に国内に到着。17日も医療従事者約1万人を対象にした先行接種が始まり、国内でのワクチン接種が本格化する。」

海外では、多くの死亡者を含み、異常な数の副作用が報告されています。そして、勇気ある医師の発言が相次いでいます。

「ワクチンは数百万の大量死を招き、人口が半減する」、「ワクチンを打てば、5年以内に死ぬ」。

孫への手紙 (18)

光が闇を照らすとき

8カ月になり、お座りが安定してきました。言う体制は確立していますが、バックしてしまい、まだ、前には進めません。

それでも、あなたには、いつも驚かされますが、足の指をなめる子を初めて見ました。

相変わらず、笑顔を絶やさず、爺が顔を覗くとニコニコ笑顔で返してくれるので、爺も嬉しくなります。もちろん、爺だけでなく、誰にでも微笑返しをするようです。

先日も爺のセミナーに来た富山県の女性が、一週間ほどケアのために宿泊したいと言って、来たところ、痲呆症がかっている



「しばらく見て」とお母さんから頼まれても平気です。座布団の上に寝かせて、外の景色を見せれば、一人で勝手に遊んでいるからです。

ようで、心配でしたが、急に、「あの子が私をここに呼んだのかも」

「急に、」と入っちゃいました」とその人は、急に元気になりました。

もともと、その女性は子供向けの塾の先生だったようです。

大人が、お前をあやしているのか、お前が病んだ大人にセラピーしているのか。

お前が、どういう使命を受けて、この世に生まれ、爺の孫になつていいのか、わかりませんが、何か天性のセラピストのようなものを持ち合わせている気がします。

安心です。爺も、大根の葉っぱが欲しかったのですが虫がいつばいで畑から、もって帰れないということでした。土のバランスがとれるまでには、まだ時間が必要です。

▼テレビのある部屋

朝起きてから寝るまで、お前が居る部屋はテレビのある部屋です。

爺は、それが気になって仕方ありません。

「テレビを見る者は阿呆、新聞を読む者は馬鹿」と、誰かが言っていました。テレビはこの地球上で最も強力なマインドコントロール、負のエネルギー伝メカニズムの一つであるため、テレビを見ないようにする必要があります。

彼らは私たちの心をプログラムします。「戦争は平和です。自由は奴隷です。無知は強さです。真実は革命です」



バイデン親子は逮捕済み、ニセ者



バイデン大統領執務室はスタジオ

かつて、9・11テロで、旅客機がツインタワーに突っ込んだ映像がありました。あれはCG(コンピュータ・グラフィック)で、実際には突っ込んでいないのです。ウソを信じさせ、人を誘導します。

悪い人たちが所有するテレビや新聞は、人々を騙すための心理兵器として利用します。これを洗脳と言います。そして、それが、常識とされているのです。知らず知らず、テレビに影響され、誘導されるのです。

▼ピラミッド型の支配構造

お前が生まれてくるとき、「爺がついてるから、大丈夫だ。安心して生まれて来い」と言ったので、前たちの時代は、「人間牧場」のように、家畜化され、奴隷化される社会になるのではないかと心配で、たまりませんでした。

特に、生物兵器としての「新型コロナウイルス」が仕掛けられ、マスコミが連日大騒ぎをして、多くの人々を恐怖のどん底に陥れ、最初から、ワクチンや治療薬の開発を求めようという論議があったからです。

そのワクチンこそが、「IDチップ」が体に埋め込まれるワクチンで、動物の耳にタグがつけられるような人間家畜化計画が実行されると思ったからです。

爺は、ちょうど、議員になって、丸30年を迎えようとしています。多くの人に応援してもらって議員になったので、みんなの役に立つために、誰よりも勉強して、他の議員に負けないように頑張ってきました。

しかし、身のまわりの問題や課題を考え、なぜ、こういうことになっているのか、考えると、究極のところ、世界支配構造に行き着きます。

その世界支配者たちは、国の通貨発行権を奪い、各国に中央銀行をつくり、BIS(世界中央銀行)で金を吸い上げて世界を支配してきました。

また、本当の意味でのノーベル賞が与えられるべき、人類の平和、幸福のための発明が、支配者の利益を妨害するものとして、発明家もその技術も闇に葬られました。

ニコラ・テスラのフリーエネルギーや小保方晴子さんのSTAP細胞など、典型です。

本来、人類にとって、地球にとって、素晴らしい技術や方法があるのに、世界の支配者が「悪魔」、闇の支配者であるがゆえに、人類が奴隷化されているのです。しかし、それが、分かったとしても、爺の力の及ぶ範囲ではなく、ずっと、無力感に打ちひしがられています。

地上の最後の光と闇の戦い

序章

昔々、すべての闇は地球上に広がった。

第1章

地上の民の為に、光は闇を照らす機会をうかがった。

第2章

1954年、アイゼンハワー大統領が光への裏切りにより暗黒時代へ。

第3章

闇から一途の光が、1963年にそれはケネディーと共に消え去った。

第4章

光が立ち上がる機会を得た。1999年5月にある勢力との協調が始まり、光と闇の最後の戦いが始まった。

第5章

トランプが約束通り動き出した。2017年より地上の闇を葬り去る本格的な作戦が開始される。

第6章

2020年12月、光は地上以外の闇をすべて葬り去った。

第7章

2021年ついに地上で光はすべての闇を葬り去る。

「知らぬが仏」と言う言葉がありますが、知ったからと言って、どうにもならないことは、最大のストレスでした。

多くの人は、教科書を正しいものとして覚え、その記憶力において成績優秀で、試験に合格して、社会的地位を獲得します。

基本的に、人は学校を出て仕事をはじめると、もう好奇心を持つとせざるに、何も学びません。

朝、起きたら、職場に行き、帰宅して家族と過ごす、という人生で満足してしまいます。また、真実を追求することにのめり込むと職を失うのでは、という保身にも走ります。

さらに、世界が自分の考えていたものと違ふとわかれば、価値観も壊れてしまいます。爺は、真実を知りたいタイプの

ようです。たとえ、それがどんなに恐ろしい真実でも。

▼真実を知ることが、物事の仕組みを知ること

この世の仕組みは、ピラミッド型になっていて、私たちは、三角形の一番底辺にいます。頂点が世界支配者です。

その世界支配者が、「善か」「悪か、といえば、「悪」なのです。

地球、45万年は、ずっと「悪魔」、闇が支配してきました。この闇の支配者のことを「カバール」とか、「ディープ・ステイト」とか呼ばれてきました。

彼らは本当の悪魔です。本来は、国が通貨を発行し、予算を組み立てれば、国民から税金を徴収する必要もなく、国に借金ができません。

しかし、彼らは、国の銀行などといって、彼らが所有する「株式会社中央銀行」を設立して、国が借金して通貨を発行する仕組みをつくり、お金が自分たち



やセレブやハリウッドスターなど、多くが愛用していたというから驚きです。

東京デイズニードの地下からも、昨年5月5日、二千名余りの子供が救出されています。セントラルパークの地下からは1万人が救出されたようです。

世界中の地下には、誘拐された子供たちが、閉じ込められていました。その中には、バチカンやホワイトハウスの地下が含まれていると聞けば、闇の深さが分かるでしょう。

でも、トランプチームが、カバール掃討作戦で、悪人退治をしてくれており、既に、世界中で300万人ともいわれる大量逮捕、処刑が実施されているようです。

▼素晴らしい時代がやってくる
バチカンからイスラエルに通じる地下道から発見された金塊は、世界のGDPの4万年分、3兆円もありました。

ディープステイトが、世界から搾取し、一人占めしていたマネーが分配されるようで、日本国民一人当たり6億円と見積もられます。

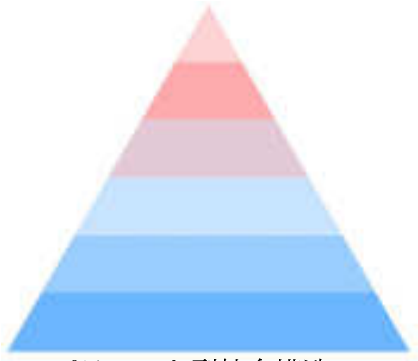
ベアリング・イン・カムとして、一人、毎月数十万円、最低所得補償給付金がもらえるようになります。

グローバル通貨リセットで、もうお金のために働くような事はしなくてよくなり、お金から解放されます。

消費税以外の税金はなくなり、年金の支払額も増額されません。

ディープステイトに邪魔されて目の目を見なかつたフリーエネルギ、反重力、根本治療など国家機密、6万件の特許が解除されます。200歳まで生きることも可能になるかもしれません。

▼真実が明らかになります。
お前が生まれてきて、こんな報告ができるなんて夢にも思いませんでした。議員になって30年、爺は、こんなに心が晴れて、軽くなった気分は隠しきれません。お前と楽しいことをいっぱい考え、遊びましょう。



ピラミッド型社会構造

愛と平和と光の新地球時代がやってくる

▼アメリカ株式会社

1871年、アメリカ政府の狡猾な手段によって、クーデターが起こり、アメリカ合衆国が法人化されました。これが、株式会社アメリカです。

ワシントンDCという外国法人が、アメリカという国家と国民から財産を奪い続けてきました。これによって、合衆国の市民は、ワシントンDCを中心とした会社の所有物として扱われることになりました。

都市国家に移行するとき、バチカンから融資を受け、その際に、ロンドン銀行を経由しましたが、この時、コロンビア特別区の財産をすべて、外国法人であるワシントンDCに譲渡しています。

この法人が国民を支配し、市民の権利を奪いました。誰も気づきませんでした。

ワシントンDCは、1871年に制定された法の成立により、ロンドン市に付属するワシントンの支配下にある法人として正式に設立されました。

企業は、大統領によって運営されています。だから、この国で最高の権力を持つと思われる

新アメリカ共和国誕生と金融リセット

る人物を「大統領Ⅱ社長」と呼ぶのです。(プレジデントⅡ社長)

しかし、実際には、大統領は、中央銀行家や多国籍企業業の飾りにすぎず、この国を本当に支配し、主導権を握っているのは中央銀行と多国籍企業です。

ワシントンDCは、ローマ法のシステムの下で、米国憲法によって確立された制限の外で運営されてきました。

▼世界三大法都市

バチカン市国が、ローマやイタリアの一部ではないのと同じように、ロンドン市国は、ロンドンやイギリスの一部ではありません。

同様に、ワシントンDCは、それが支配するアメリカ合衆国の一部ではありません。

これら3つの事業体の目標は一つで、それは、主権国家が古い世界秩序を取り除き、カバール(悪魔崇拝者)の鉄の拳の下で、一つの政府支配の下で、新しい世界秩序を導くことです。

これらの主権を持つ企業体は、独自の法律とアイデンティティ、独自の国旗を持っています。



ピラミッド型世界支配構造

す。

アメリカ、カナダ、イギリスの政府はすべて王冠の子会社であり、アメリカの連邦準備制度理事会(FRB)もそうなのです。

イギリスの君主も王室に付属しています。

世界の金融・法制度は、ロンドン市から王室がコントロールしており、世界の権力の座にあります。このピラミッドこそ

世界支配の構図です。

毎年、世界では百万人もの子供が誘拐され、行方不明になっていますが、悪魔崇拝者の「儀式」に子どもたちが「生贄」として供され、性的・肉体的に虐待されているからです。

日本は、ディープステイト第三位の国だといわれています。この世界の闇の支配構造ともいえるべきピラミッドを壊さなければ、人類の奴隷化は永続化されてしまいます。

この構図の中には、にわかには信じられないでしょうが、地球外生命体や人間とのハイブリッド(レプティリアン、トカゲ人)なども存在しており、トランプ大統領が組織した「宇宙軍」が大きな

役割を果たしているようです。

既に、バチカン(ローマ教皇)、バッキンガム宮殿(エリザベス女王)、ホワイトハウス(歴代大統領)など、地下道から子供たちが救出され、主要なエリートは逮捕、処刑済みのようです。

▼アメリカ合衆国は終わっていた。(アメリカ株式会社の倒産)

トランプ大統領は、2018年国内外で関与する選挙妨害、不正に関する執行命令に署名しました。



その時、ワシントンDCの資産をどのように差し押さえられるかに着手し、違法な盗みを続けた彼らに対し、軍は資産を差し押さえました。

トランプ大統領の行政命令は、実際には、ワシントンDCの沼、カバール(ディープステイト)に向けられたものでした。

法人会社としての法的終了のための書類は18ヶ月前にロンドンで提出されました。

米国法人は、2021年1月19日、午後11時59分の時点で法的にシャットダウンされました。

「外国と連携し、不正選挙で票を盗み、知つていながら宣誓する罪を確定させる」ため、大統領就任式が必要でした。アメリカ株式会社が倒産したことは、新しい法人のメンバーには知らされませんでした。

彼らは、執行力ゼロ、名目だけの大統領、副大統領です。

破産した企業の資産の唯一の受益者は、アメリカ合衆国共和国になっています。

だから、トランプは、外国の地、ワシントンDCには、二度と戻りません。

新しい、ホワイトハウスは、フロリダになるのでしょうか。

▼アメリカの再生と今後起きること

○ デグラス(機密情報開示)

世界の200の国以上に放送される予定。

○ ゲサラ法の発表

今までの地上を根底から変えるシステムで、経済のみならず、立法、司法、あらゆる政府機関が、そこに住む人のためになるようになる。新しい地球となる。

○ 地球の莫大な資産が開放され、中央銀行の役割も近い将来なくなる。

○ 日本も今月、来月の早い時期に、ネサラ法を発表する。まずは、ベーシックインカムから始める。これにより、120日以内に議員選挙を実施する。

○ 今月の近いうちに、みんな、トランプ大統領に会える。

○ 来月以降には、ジュニアの名前が取れたジョン・エフ・ケネディに会える。

○ 今後、今まで、亡くなっていったと思われてきた、多くの人が、表に現れる。

新緑の気ままにトク

子ども

ドロシー・ロー・ノルト

批判ばかりされた 子どもは 非難することを おぼえる
毆られて大きくなった 子どもは カにたよることを おぼえる

笑いのにされた 子どもは ものを言わずにいることを おぼえる

皮肉にさらされた 子どもは 鈍い良心の もちぬしとなる
しかし、激励を受けた子どもは 自信をおぼえる 寛容であった 子どもは 忍耐を おぼえる

賞賛を受けた 子どもは 評価することを おぼえる
フェアプレーを経験した 子どもは 公正を おぼえる

友情を知る 子どもは 親切を おぼえる
安心を経験した 子どもは 信頼を おぼえる

可愛がられ 抱きしめられた 子どもは 世界中の愛情を感じておぼえる

▼ある詩に出会いました。それは、ドロシー・ロー・ノルトというアメリカの家庭教育学者の作った「子ども」という詩で、スウェーデンの中学校の社会科学の教科書に収録されております。

これがきっかけで、この本が一躍注目されました。しかし、この教科書の本当のすはらしさばこの詩だけにあるのではありません。

社会を作り上げていく主権者としてどう生きていくかということ、スウェーデンの社会が抱える実際の問題を示した上で、問題解決をしていく方向性を自ら考えていくように作られているところだ。

1994年のスウェーデン文部省「学習指導要領の概要」には、学校の任務は「生徒に、将来を築くという困難な事業への楽観的な展望を与えること」とあるそうです。スウェーデンという国の教育に対する姿勢がよく現れています。教科書も、法律と犯罪、人間関係、経済、自治体、社会保障というテーマを取り上げ、「あなた(子どもたち一人ひとり)に呼ぶかける形になっています。『あなたはどのように社会参加するか』『あなたは政治や社会制度をどのように利用するか』というように、子どもたちが将来どうやってそれに立ち向かっていけばいいのかに考えていくようになっていきます。テーマに沿った課題が提示され、子どもたちはクラスの中で話し合い、自分の意見を発表していきます。はじめの問題についても、権威的グループ、民主的グループを例示し、そこから課題をいくつか設定して話し合いながら意見を出し合い、深めていく構成になっています。

いいのかに考えていくようになっていきます。テーマに沿った課題が提示され、子どもたちはクラスの中で話し合い、自分の意見を発表していきます。

いじめの問題についても、権威的グループ、民主的グループを例示し、そこから課題をいくつか設定して話し合いながら意見を出し合い、深めていく構成になっています。

日本の道徳教科書が読み物資料から、登場人物の思いやいじめの側の思いなどを考えさせていくのに対して、哲学的なアプローチを通して、子ども自身が自分の意見を持つことに重点を置いています。

社会は自分たちの手で変えられることを学んでほしい、社会の一員として、社会を築き、担い、より良く変えていく、成熟した市民に子どもたちになってほしいという思いがこの教科書にはこめられています。

▼「寝る前に、『ほつとらいん』を読み漁る中3の息子です。息子には、マスコミや行政が発信する情報を



「ほつとらいん」を熟読する中3

時の権力者に都合よく作られた教科書、プロパガンダ(宣伝)をただ暗記、信

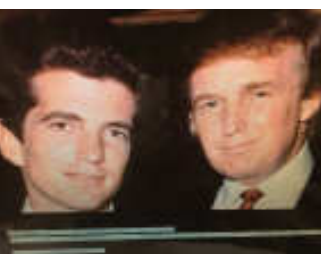
鵜呑みせず、自分で考えて行動出来るオトコになって欲しいと思っています。

進んで『ほつとらいん』を読むということは、そのように育ってきているということかなあと嬉しく思います。」

仲人をしたのはいつだったか、子どもが中3なら、15年以上も前のことになる。

その新郎新婦の子が、私の新聞を隅から隅まで読んでいたという写真が来たので、読んだ感想を聞いてみると、「マスコミは信じてはいけません。ワクチンについては、この人と僕は同じ考えだ」と言ったというから驚く。その子のおばあちゃんに写真を見せたら、「凄いい子ですね」というので、「いや、あなたの家の子だ」といったら、「あ〜うちの孫ですか、あの子、できるんです。全然勉強しているように見えないんですが。わが家で一番、判断力があるんです」という。

▼「熱が出るということは、バイキンマンがお前の体の中に入ってきたので、お前の体の中にあるアンパンマンが動かし、熱を出してやっつけているのです。咳を出したり、鼻水を出したりして、バイキンマンを外に追い出します。だから、熱を下げたり、咳や鼻水を止めるために、薬を飲むことは、アンパンマンの邪魔をすることになり、バイキンマンを応援することになります。アンパンマンがやっつけてくれるまで、内臓に負担がかからない



トランプとケネディ jr.

ように食事を控えて、多めに水分を取って、静かに寝ていれば良いのです。」

孫が風邪を引いて、熱出して学校を休んだというので、そんな話をしたのだが、「どうだ?」というので、「百点満点です」とお答えした。

トランプ、トランプ」

▼「寝ても覚めてもアメリカ大統領選など、民主党であろうが共和党であろうが、どちらが選挙資金を集めたか、というようなイベントで、正直、全く興味がなかった。

しかし、トランプ大統領が戦っていたのは、アメリカ大統領選ではなく、地球45万年を支配してきた悪魔崇拝者、闇の勢力だったと知って、そんな夢のようなことが、本当に起きるのか、信じられなかったが、それが真実と知って、いてもたってもいられなくなった。

一兵士、光の戦士として、全精力を捧げて、連帯して闘うことを決意した。ケネディ、その前からずっと、闘い続けてきた人たちがいた。



▼「イマジンをやるの?」として94歳になるマリリンモンローが、下から吹く風に、あわててスカートを押さえるって? 考えただけでも、気絶しそうだ。

何十回も命を狙われながら。もちろん、命を奪われた人もいる。光と闇の地球大戦争に光が勝利した。素晴らしい時代が来る。金に支配されない自由で平等な社会がやってくる。こんな喜びはない。ところで、今まで、亡くなっていたと思われる多くの人が表に出て来るといふ。

左のトランプ演説の後には、マリリン・モンロー、エルビス・プレスリー、ジョン・レノン、マイケル・ジャクソン、ジェームス・ディーン、ブルース・リーなどがいるようだ。そして、ケネディ・ジュニア、ダイアナ妃。えーっ、トランプのメラニア夫人はダイアナ妃? で、新しいアメリカ共和国の新政府は、大統領トランプ、フアーストレディ、ダイアナ妃、副大統領ケネディ? それで、3月4日、就任式典で、マイケルジャクソンがムーンウォークし、プレスリーが「ラブミーテンダー」を歌い、ジョンレノンが「イマジン」やるの? 吹く風に、あわててスカートを押さえるって? 考えただけでも、気絶しそうだ。